

特集

「特定行為に係る看護師の 研修制度」の活用

地域の医療ニーズに応える看護師の育成と体制整備

看護師の特定行為に係る研修制度は、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」において、保健師助産師看護師法の一部が改正され、2015年10月1日から施行されました。『看護管理』誌では法改正の時期に合わせ2014年7月号で特集企画を実施しました。

試行事業、法改正を経て実際に研修制度が開始され、修了者が臨床現場で活動し始めています。看護管理者には、「各地域、各施設での医療ニーズを踏まえて研修修了者にどのような役割や実践を期待するのかを考えた上での研修への派遣」や、「研修修了者が円滑に活動できるように組織内での体制整備」などが求められます。

本特集では、特に2025年に向かい医療ニーズが増大する中で、地域に資するための研修制度活用の方策について、現状の成果と課題をご紹介します。多面的に考察します。

「特定行為に係る看護師の研修制度」の現状と今後に向けた課題 ● 穴見翠

「特定行為に係る看護師の研修制度」指定研修機関として目指すもの
地域に資する看護師育成を目指す JCHO 本部の取り組み

● 河嶋知子／吉浪典子／加藤由美

【座談会】米沢市立病院における「特定行為に係る看護師の研修制度」の活用

研修修了者が円滑に活動するための医師と協働した体制づくり

● 松本幸夫／若月裕子 ほか

看護師の特定行為研修の修了者の活動状況に関する研究

厚生労働科学特別研究事業 ● 春山早苗

【実践報告】研修を修了した看護師の活動

● JCHO 東京新宿メディカルセンター／国立病院機構長崎医療センター

巻頭

大学院で学ぶ看護管理学

現場の実践から新たな「知」を生むために①

関東学院大学大学院

編集後記

▶ 第21回日本看護管理学会学術集会の取材に行っていました。弊誌編集として初の参加となり、多くの方にご挨拶したり、企画の相談をさせていただいたり、会場内を動き続けた2日間でした。この成果を今後の誌面に活かしていきます。▶ 学会の次の日には、前 ICN 会長の Judith Shamian 先生と金井 Pak 雅子先生の対談を収録しました。「看護とは単なる仕事ではない、1人ひとりとってのキャリアなのだ」という力強いメッセージをいただきました。来年1月号の掲載をご期待ください。▶ 今月の特集テーマ「救急医療と在宅医療の連携」は、まだ答えのないまさに現在進行形の課題です。地域特性、施設の規模や状況によって取り組みにも差があるテーマですが、ぜひご自身を取り巻く状況を知り、考えるきっかけになればと思っています。(石塚)

▶ 本号特集では、急性期病院の機能の中でも特に救急医療に焦点を当て、地域・在宅との連携の方策について考察しました。▶ 平時からの地域連携や早期介入による予防的取り組みを基に、不要な救急搬送による入院を防ぐこと、そして退院後の在宅療養支援によって再入院を防ぐこと、これらによって適切なベッドコントロールを行い、真に入院が必要な方を受け入れられる病床を確保すること。三次救急を担う医療機関でありながら、患者の意思を中心に置き、こうした体制を実現されている武蔵野赤十字病院のお取り組みをぜひご一読ください。▶ 次期診療報酬改定に向けた議論では、「外来からの退院支援」という言葉も出てきているそうです。本号で取り上げた「(不要な)入院予防」の取り組みと合わせ、外来機能の強化がますます求められる気運を感じています。(小齋)

看護管理 第27巻第10号

2017年10月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2017, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2017年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当：小齋、石塚、伊藤)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

[年間購読のお申し込み先]

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複製、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください(Tel03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/17/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebook アカウントをお持ちの方は「医学書院『看護管理』」で検索していただき、「いいね!」をお願いします。

twitter アカウントは、@kangokanri です。

合わせてフォローをお願いします。